

# もやしとは何か

## —もやしからのメッセージ—

**も**

目標を持っている者は強い。目標を持っている者は日々充実している。

それはそうだ。その目標に向かってやるべきことがたくさんあるから、よけいなことは考えていられない。よけいなことはしてられない。

目標目指してまっしぐら！である。

**や**

そして、目標を持っている者はやる気がある。いろいろなことに意欲的に取り組もうとする。

それはそうだ。やりたいことがあるからだ。休んでなんかいられない。

目標を達成するためには、ゆっくりなどしてられない。

目標を持っている者は、どうしたらその目標が達成できるのか考える。どんな方法があるのか考える。どんなやり方をしたらいいのか考える。

**し**

そう、常に手段を研究しているのだ。そして、その手段を実行していく。新しい手段を実行していくから充実している。

一つやり遂げると充実感もある。だからもっとやる気が出る。

こういうのを好循環という。

たとえばこんな目標はどうだろう。

「部活動の大会で勝ち進むぞ！」

そういう目標を持っている者は、部活動をする気を持って取り組むだろう。

部活動をさぼっている暇はない。

積極的に練習に励むだろう。

そして、自分の弱点を研究するだろう。チームとして弱い点を研究するだろう。

その克服の方法を考えるだろう。コーチや顧問の教えに耳を傾けるだろう。参考となる本を買ってきて読む者もいるだろう。

そうして、こうしたらいいのだという手段を手に入れるだろう。

そして、その方法を実行していくだろう。

その成果を練習試合で確かめてみるだろう。

練習試合で成果が出れば、また意欲もわき、やる気も起こるだろう。練習試合でまた弱点を見つけたら、その克服の方法を考えて、練習をするだろう。

そうして栄冠を勝ちとるのだ。

たとえばこんな目標はどうだろう。

「A高校に合格するぞ！」

そういう目標を持っている者は、学習にやる気を持って取り組むだろう。

学習をさぼっている暇はない。授業をいい加減に受けることもない。  
積極的に学習に励むだろう。

そして、自分の弱点を研究するだろう。試験結果でできなかったところを復習し、セミナー学習で解けなかった問題は、やり直しをするだろう。

その克服の方法を考えるだろう。問題集を買ってくることもあるだろう。

学習時間が不足かもしれないと思ったら、時間を増やすだろうし、テレビを見る時間や、ゲームをする時間を減らす努力をするだろう。

そして、自分にあった学習方法を見つけて、実行していくことだろう。

その成果を実力テストで確かめてみることだろう。

それで、いい結果が出たら、また意欲もわき、やる気も起こるだろう。試験でまた弱点を見つけたら、それを克服するように復習に力を入れるだろう。

そうして自分が行きたいと思った高校に合格するのだ。

だが、これと反対の者もいる。

まず目標がない。だからやる気も出ない。ということは何もしようとしない。

そして、ますますやる気を失い、何もしなくなる。これを悪循環という。

そして、そういう者の最大の欠点は「でも、何とかなるんじゃないか。」と思っていることである。

世の中そんなものじゃない、と言ったって通じない。

それは、回りのしっかりとやっている友達を見ればすぐにわかることだ。

「何もしなくても、何とかなる。」とは思っていないのだ。だから一生懸命やっている。

そんな友達は結果を出している。

でも、そんな風に真面目にやる気もなければ、真面目にやろうともしない。

そんなもやしと正反対の君に下す裁定が来年ある。

楽しみである。

ということで、何はなくとも「もやし」である。

# **も・目標を持って！ や・やる気を出せ！ し・手段を研究して実行せよ！**

すでに一生懸命やっている生徒をたくさん知っている。

3年生としての自覚を持っている生徒をたくさん知っている。

何事にも真面目に取り組む生徒をたくさん知っている。

この生徒達の未来は楽しみである。

そうして、まだ自覚していない諸君。心を入れ替えるときではないのかね。

まだ今から「もやし」でがんばれば、何とかなる時期である。

そんな人たちも含めて、やはりみんなの未来には期待したい。

楽しみである。